

千葉労働局管内の死亡災害発生状況

【平成30年1月に発生した死亡災害】

	発生日	業種	事故の型	災害発生状況
1	1月17日	その他の事業	墜落・転落	被災者と同僚と一緒にハンドリフトを用いて機械（重量約600kg）を搬出口まで運搬し、ジャッキアップ後、被災者が機械の下にりん木を入れ、同僚は次の荷物の準備のため、ハンドリフトを機械置場に戻しにいった。フォークリフトに乗っていた別の同僚が「ガシャン」という音を聞いたのでフォークリフトを降りて搬出口を見たところ、被災者が頭から血を流して倒れているのを発見した。被災者は機械装置と一緒に墜落したと推定される。
2	1月26日	陸上貨物取扱業	崩壊、倒壊	フォークリフトで作業中の被災者が高さ約5.4mの荷（4段）を移動させようとしたところ、3段目と4段目の荷（エアコン室内機30箱）に巻き込まれ、荷の下敷きとなり死亡した。
3	1月27日	その他の建設業	墜落、転落	マンション吹き抜け部外塗装の準備作業のため、外部足場を使用し、ガムテープにて6階部分のマスキング作業を行っていたが、6階の作業を終え、足場の外をつたって5階へ移動する際に墜落したと推定される。

【平成30年2月に発生した死亡災害】

	発生日	業種	事故の型	災害発生状況
1	2月17日	ビルメンテナンス業	墜落・転落	被災者は、集合住宅の共有部分の清掃を行っていたが、地下1階に降りる階段の途中で倒れているところを発見された。 清掃用具を片付けている際に足を踏み外して転落したものと推測される。
2	2月23日	その他の土木工事業	高温・低温の物との接触	地盤改良機のオーガの攪拌羽根の溶断作業中に、ガス溶接装置の火花が保護用の前掛けから中の衣類に引火して火傷を負い、入院していたが、4月に広範囲熱傷による多臓器不全で死亡した。
3	2月24日	その他の建築工事業	墜落・転落	被災者は、2階建て住宅の改装工事のために設置したくさび緊結式の一側足場を解体するためにメッシュシートを剥がしていたが、隣接アパートの敷地に倒れているところを同僚に発見された。被災者は足場上から墜落したものと推定される。

【平成30年4月に発生した死亡災害】

	発生日	業種	事故の型	災害発生状況
1	4月5日	非鉄金属精錬・圧延業	崩壊、倒壊	タンディッシュ（溶鋼の一時受容器）の蓋（長さ3m、幅1m、厚さ0.1m、重量約1t）をテレコン操作の30t天井クレーンで吊り上げ作業中、吊りチェーンのフック（外れ止めなし）を間違った方向から蓋の両端の吊り金具に掛け、巻き上げ操作をしていたところ、蓋が直立したところでフックが吊り金具から外れたため、蓋が倒れて、天井クレーンを操作していた被災者が下敷きになった。

【平成30年5月に発生した死亡災害】

	発生日	業種	事故の型	災害発生状況
1	5月14日	鉄骨・鉄筋コンクリート造家屋建築工事業	飛来・落下	S造平屋建て工場の新築工事において、ラフテレーンクレーンで横置き鉄骨柱(長さ9m、重量約1t)を吊り上げようと、鉄骨柱の片側端部に玉掛けし、巻き上げを開始後、片側端部が高さ6.4mまで上がったときに、フック付きの吊りワイヤロープのフックの外れ止めが破損したため、吊りワイヤが外れて鉄骨柱が倒れ、近くにいた玉掛け作業員と通行中の作業員が下敷きになり、通行中の作業員が死亡した。
2	5月24日	一般貨物運送事業	交通事故(道路)	大型トラックで荷を客先に届けた後、帰社する途中で高速道路を走行中、工事渋滞で低速走行していた大型トラックに追突した。

【平成30年6月に発生した死亡災害】

	発生日	業種	事故の型	災害発生状況
1	6月13日	その他の土木工事業	おぼれ	解体工事現場において、杭抜機で杭を抜くために被災者ほか1名で杭にワイヤロープをかけたところ、抜いた杭に付着した土が被災者の背中に落下したため、バランスを崩した被災者が前日に引き抜いてできた杭穴に墜落し、杭穴の底に溜まっていた泥水を吸引したことにより窒息した。
2	6月29日	その他の土石製品製造業	墜落・転落	高さ1.12mの手すりが設置されている高さ1.9mの作業床面で手すりから身を乗り出して点検口を覗き込んで一人で点検作業を行っていた被災者が、1.9m下の床面に墜落し、1週間後に死亡した。作業位置等、災害発生状況は不詳。

【平成30年7月に発生した死亡災害】

	発生日	業種	事故の型	災害発生状況
1	7月6日	その他の土石製品製造業	はさまれ・巻き込まれ	コンクリートガラを破碎し、再生砕石を製造するプラントにおいて、ベルトコンベア脇の椅子に座り、コンベア上を流れる砕石から鉄筋等を取り除く作業を行っていた被災者が、持ち場を離れベルトの折り返しプーリーのある地下のピットへ降りて行った。 同僚が様子を見に行くと、被災者がベルトの折り返しプーリーと直下の堆積した土砂との隙間に頭部を挟まれて倒れていた。
2	7月10日	その他の建築工事業	飛来・落下	SRC4階建てビルの解体工事現場において、3階梁部分の解体作業を車両系建設機械(解体用)2台で行っていたところ、近くで粉じんの飛散防止のための散水作業をしていた作業員が倒れていた。被災者の保護帽には何らかの物体が激突した陥没痕があり、被災者は脳挫傷等により死亡した。

【平成30年8月に発生した死亡災害】

	発生日	業種	事故の型	災害発生状況
1	8月5日	建築整備工事業	墜落・転落	工場の雨漏り補修工事中、2人で板金材を持ってスレート屋根上を移動していたところ、1人がスレートを踏み抜いて約9.8m下のコンクリート床に墜落し、死亡した。
2	8月20日	その他の製造業	転倒	高所作業車の清掃作業をしていた作業員が作業を中断した後、作業床上で仰向けに転倒し頭部を打撲した。被災者は入院加療していたが、9月8日に脳挫傷他で死亡した。
3	8月27日	電気通信工事業	交通事故 (道路)	建設現場に2tトラックで資材を運搬中、有料道路のインターチェンジ付近に渋滞で停車していたところに、大型トラックが追突し、車両5台が絡む事故が発生。運転手兼現場作業員が前の大型トラックと追突されたトラックの間にはさまれ、全身を強打して死亡した。

【平成30年9月に発生した死亡災害】

	発生日	業種	事故の型	災害発生状況
1	9月4日	その他の小売業	交通事故 (道路)	片側2車線の複合交差点を青信号に従い右折し、その先の赤信号で停止すべきところ、そのまま直進したため、左側から直進してきたキャリアカーに激突され、被災した。
2	9月12日	産業廃棄物処理業	転倒	廃プラスチックが梱包されたフレコンバッグをフォークリフトで吊り上げて走行し、旋回したところ、フォークリフトがバランスを崩して転倒したため、下敷きになった被災者が頭部を負傷した。
3	9月29日	その他の金属製品 製造業	崩壊・倒壊	ロッド(直径19mm、長さ900mの鋼線を直径約1mの円柱状に巻いて結束バンドで固縛し、横置きしたもの。重さ約2t)の酸洗作業の準備中、ロッドの結束バンドを切断後、鋼線が重ならないように巻きを緩め、バラバラにならないよう番線で縛る作業を行っていたところ、鋼線が被災者側に倒れたため、鋼線の下敷きになった。

【平成30年10月に発生した死亡災害】

	発生日	業種	事故の型	災害発生状況
1	10月9日	その他の製造業	激突され	リフティングマグネットを取り付けた重機を使ってトラックの荷台のスクラップをつり上げていたところ、荷台内にいた合図者兼トラック運転手である被災者にリフティングマグネットが激突したものの。
2	10月15日	その他の輸送用機 械等製造業	崩壊・倒壊	貯水槽の製作作業で、壁面に使用する鉄板の取付位置の確認のため、クレーンで鉄板を吊り上げて所定の位置に移動し、うまに乗って取付位置の確認をしていたところ、被災者と鉄板とが倒れ、鉄板と貯水槽の壁面との間に被災者の首がはさまれた。
3	10月18日	セメント・同製品 製造業	交通事故 (道路)	ミキサー車を運転し、県道を走行中、対向車と正面衝突した。

4	10月31日	一般貨物自動車運送業	交通事故 (道路)	トレーラーを運転し、県道を走行中、センターラインをはみ出し、対向車線脇の電柱等に衝突した。
---	--------	------------	--------------	---

【平成30年11月に発生した死亡災害】

	発生日	業種	事故の型	災害発生状況
1	11月1日	道路貨物運送業	交通事故 (道路)	トラックを運転していた被災者が高速道路を運転中に渋滞で減速した高速バスの左後部に追突した。追突されたバスの運転手1名と交代要員1名も負傷。
2	11月3日	その他の土木工事業	はさまれ、巻き込まれ	植木の移植のため、移動式クレーン(2.9t)で植木を吊り上げたところ、枝等がジブに接触して持ち上げられなかったため、植木を元の穴に戻したところ、被災者が穴に落ちていたため、被災者が植木の下敷きになり胸部を圧迫された。
3	11月30日	その他の建設業	墜落、転落	2階建てアパートの屋根上で塗装作業を行っていたところ、屋根の端から足場作業床に墜落し、さらに作業床の手すりの下から地面まで墜落した。

【平成30年12月に発生した死亡災害】

	発生日	業種	事故の型	災害発生状況
1	12月11日	その他の製造業	飛来、落下	事業場敷地内で伐倒した杉の枝払いをしていた被災者が杉と地面の間に頭部を挟まれた状態で発見された。
2	12月17日	その他の製造業	挟まれ、巻き込まれ	自動包装用産業ロボットを用いたドライアイス(角形、重さ約25kg)の梱包作業中、ドライアイスが詰まったため、被災者がローラーコンベア上のドライアスを両手で動かしていたところ、当該ドライアスを掴むために降下してきたロボットアームとドライアイスとの間に体を挟まれ、翌日死亡した。